

## 理事の選任理由

氏 名	求める人材	選 任 理 由
増永 二之	大学の教育研究，運営業務に精通している	<p>副学長（産学連携・イノベーション・機能強化担当），オープンイノベーション推進本部長，教育研究評議会評議員等の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有し，大学の教育研究，運営業務に精通している。</p> <p>令和3年4月から6月間は副学長（大学改革・機能強化担当）として，また，令和3年10月から2年6月間は副学長（産学連携・イノベーション・機能強化担当），オープンイノベーション推進本部長として，それぞれの担当する業務を適切に遂行し，その職務・職責を十分に果たしてきており，新たに理事（企画・総務担当）として貢献できる人物と判断し，選任した。</p>
松崎 貴	大学の教育研究，運営業務に精通している	<p>副学長（地域協創担当），地域未来協創本部長，教育研究評議会評議員等の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有し，大学の教育研究，運営業務に精通している。</p> <p>平成27年4月から6月間は地域課題学習センター長として，平成27年10月から2年6月間は地域未来戦略センター長として，また令和3年4月からは副学長（地域協創担当），地域未来協創本部長として，それぞれの担当する業務を適切に遂行し，その職務・職責を十分に果たしてきており，新たに理事（教育担当）として貢献できる人物と判断し，選任した。</p>
金山 富美	大学の教育研究，運営業務に精通している	<p>学長特別補佐（ハラスメント対策担当），副学長（ハラスメント防止・対策担当），教育研究評議会評議員等の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有し，大学の教育研究，運営業務に精通している。</p> <p>平成27年9月から1年7月間は学長特別補佐（ハラスメント対応担当）として，平成29年4月から3年間は学長特別補佐（ハラスメント対策担当）として，令和2年4月から1年間は副学長（ハラスメント対策担当）として，また令和3年4月から3年間は副学長（ハラスメント防止・対策担当）として，それぞれの担当する業務を適切に遂行し，その職務・職責を十分に果たしてきており，新たに理事（内部統制担当）として貢献できる人物と判断し，選任した。</p>

氏名	求める人材	選任理由
椎名 浩昭	医療，病院経営業務に精通している	<p>医学部医学科泌尿器科学講座教授，医学部附属病院副院長等の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有し，医療，病院経営業務に精通している。</p> <p>平成30年4月から3年間は，医学部附属病院副院長として，また令和3年4月から3年間は理事（医療・附属病院担当），医学部附属病院長として，それぞれ担当する業務を適切に遂行し，その職務・職責を十分に果たしてきており，また，島根県の中核病院として地域医療に対する重責を担い，医学部附属病院の運営に強いリーダーシップを発揮できる人物として最も適任であると判断し，引き続き理事（医療担当）として選任した。</p>
宮内 健二	高等教育行政，大学経営業務に精通している	<p>文部科学省，文化庁，国立教育政策研究所，他国立大学法人等の重要な役職を歴任するなど，豊富な知識と経験を有し，高等教育行政，大学経営業務に精通している。</p> <p>令和6年4月から2年間は，国立大学法人山形大学理事・副学長（総務・人事担当）として，経営の重要事項を適切に判断し，その職務・職責を十分に果たしてきており，新たに理事（財務担当）・事務局長として貢献できる人物と判断し，選任した。</p>
宮脇 和秀	法人経営に精通している	<p>令和2年4月から国立大学法人島根大学理事（社会・産学連携担当）（非常勤）を務め，その職務・職責を十分に果たしてきており，引き続き非常勤の理事（法人経営担当）として貢献できる人物と判断し，選任した。</p>
毛利 元栄	法人経営に精通している	<p>令和3年8月から地方大学・地域産業創生交付金事業「先端金属素材グローバル拠点の創出－Next Generation TATARA Project－」の事業責任者を務め，その職務・職責を十分に果たしてきており，新たに非常勤の理事（法人経営担当）として貢献できる人物と判断し，選任した。</p>